

進路だより

編集・発行
六戸高校
進路指導部
第3号



3年生の進路状況について

12月に入り今年も残すところあとわずか。今年の3年生の進路活動は、コロナ禍の影響を受けて様変わりしました。そして、これが今年度限りのものなのか、今後も続いて行くものなのかは、現時点では判断できません。そんな混沌とした状況の中で進められた、これまでの進路活動（の途中経過）を振り返ってみます。

【就職】

現時点で、一般企業を希望していた生徒はほぼ全員（11名）が内定をもらいました。公務員は自衛隊に4名合格。今年の一般企業の就職活動については、求人票公開日や会社見学の日程はいつも通りでしたが、応募書類の受付や入社試験の時期が例年より一ヶ月遅くなりました。また、旅館・ホテル等の観光業からの求人票が大幅に減少。一方、食品加工の会社は好調のようで、求人数に大きな変化は見られませんでした。今年も求人票の数は就職希望者数を大きく上回っていましたが、業種や職種によって求人数に偏りがあるため、希望する会社を絞り込みすぎると苦戦を強いられるかもしれません。自衛隊の試験は、一般曹候補生・自衛官候補生のいずれも、今年から試験問題の難易度を上げているようなので、少しでも早い時期から過去問題に取り組む必要があります。

【進学】

現時点で、大学9名、短大4名、専門学校19名が合格。3年ぶりに国公立大学の合格者が出ました。今年の入試では、いくつかの学校でZOOMを利用したりリモート面接試験が実施されました。合格者のうち選抜方法別の人数は、学校推薦型選抜（指定校）7名、学校推薦型選抜（一般）14名、総合型選抜10名、一般入試1名。このように、本校では進学希望者のほぼ全員が学校推薦型や総合型選抜を利用しています。（旧推薦・A0入試）少しでも有利に進めるために、1・2年生のうちから成績を向上させ、部活動・ボランティア活動や資格取得などに積極的に取り組むようにしましょう。

なお、これから大学や専門学校の推薦入試や一般入試、そして今年度からスタートする大学入学共通テストの受験をひかえている受験生もいます。受験本番までの残り少ない時間を有効に使って十分に力を蓄えて受験に挑もう！



危険物取扱者資格試験について



今年も危険物取扱者資格試験のための講習会が開催され、受講者は11月7日に十和田工業高校で行われた資格試験本番に臨みました。

合格者数は、丙種が5名、乙種第4類が2名という結果でした。昨年度、丙種では6名が合格者でしたが、難易度の高い乙種第4類の合格者がいなかったため、一步前進できませんでした。ただし、今年受講者数は昨年より2倍強だったので、不合格者数も昨年より増加してしまいました。講習会で使ったテキストは来年以降も使えるので、もう一度チャレンジしよう！



危険物取扱者免状			
氏名			本籍
生年月日			
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事
甲種			
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類	H28.07.19		青森
乙種5類			
乙種6類			
丙種			

写真の書換えは
平成38年
7月19日まで

青森県知事